

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理セ ンター維持運営事業	唐津市	9,191,000	9,191,000	9,788,000
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営 事業	唐津市	110,291,000	110,291,000	135,883,097
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事 業	唐津市	44,509,575	44,509,575	44,509,575

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市養母田
交付金事業の概要	唐津市では、「唐津市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、唐津市の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めることはもとより、循環型社会の実現に向けた取り組みを行っています。 生活環境の保全を実施する唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費12か月分）に、電源立地地域対策交付金を活用することで、し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制の整備が期待されます。 【事業量】 唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費12か月分） 対象期間：令和6年4月～令和7年3月	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） 第4章 生活排水処理基本計画 第2節 生活排水処理の基本方針等 基本方針 3 し尿等の適正処理の推進 し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。 目標：汚水衛生処理率 中間目標 92.8%（令和7年度） 計画目標 98.4%（令和12年度）	

事業開始年度	平成 2 8 年度			事業終了（予定）年度		令和 1 2 年度	
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和 8 年度	
	汚水衛生処理率目標： 中間目標 92.8%	令和 7 年度 水洗化・生活雑排水処理人口÷ 処理形態別人口合計×100 ＝汚水衛生処理率	成果実績	%			
			目標値	%	92.8		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和 8 年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	今年度は汚水衛生処理率向上のため、PFI事業の推進に取り組みました。 次年度も引き続きPFI事業の普及に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	唐津中部衛生処理センター燃料費充当月数		活動実績	月	10	11	12
			活動見込	月	10	11	11
			達成度	%	100.0	100.0	109.1
交付金事業の総事業費等	令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		備 考
総事業費	8,849,372		7,880,000		9,788,000		1,126,559,565
交付金充当額	8,000,000		7,800,000		9,191,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,000,000		7,800,000		9,191,000		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料費	随意契約（地方自治法施行令第167条の2第1項）	佐賀県石油協同組合唐津支部（佐賀県唐津市）	9,788,000
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課		
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課		

Ⅱ. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山
交付金事業の概要		唐津市では、「唐津市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、唐津市の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めることはもとより、循環型社会の実現に向けた取り組みを行っています。 生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（焼却残渣等処分費11か月分）に、電源立地地域対策交付金を活用することで、安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、ごみの資源化や減容化が進み、環境への負荷低減が期待されます。 【事業量】 唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（焼却残渣等処分費11か月分） 対象期間：電気料及び水道料 令和6年4月～令和7年1月 焼却残渣等処分費 令和6年4月～令和7年2月

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） 第3章　ごみ処理基本計画 第5節　ごみ処理基本計画 3．施策の体系 1）基本施策 ②環境負荷の少ないごみ処理システムの構築 1 適正処理の推進 安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、現在の中間処理施設による ごみの資源化や減容化を進め、環境への負荷を低減します。				
	目標：ごみ処理場稼働率　中間目標100％（令和7年度） 最終目標100％（令和12年度）				
事業開始年度	平成28年度		事業終了（予定）年度		令和12年度
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度
	ごみ処理場 稼働率中間 目標100%	令和7年度 のごみ処理 場稼働率＝ ごみ処理量 ÷ごみ受入 量×100	成果実績	%	
			目標値	%	100
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本補助事業を活用し、唐津市ごみ処理場維持運営事業を実施しました。 今年度は計画に基づき安定的なごみ処理場維持運営が実施できました。 次年度以降につきましても、本補助金を活用し、ごみ処理場を安定的かつ効率的に維持運営 していくことで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図っていきます。				

	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	ごみ処理場電気料の充当 月数	活動実績	月	10	10	10
		活動見込	月	10	10	10
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	令和5年度		令和6年度	備 考	
総事業費	132, 100, 204	121, 997, 591		135, 883, 097	4, 185, 480, 373	
交付金充当額	100, 000, 000	97, 555, 500		110, 291, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	100, 000, 000	97, 555, 500		110, 291, 000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
電気料		随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）		株式会社唐津パワーホール ディングス（佐賀県唐津 市）		61, 615, 671
水道料		随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）		唐津市水道事業（佐賀県唐 津市）		12, 383, 010
焼却残渣等処分費		随意契約（地方自治法施行 令第167条の2第1項）		一般財団法人佐賀県環境ク リーン財団（佐賀県唐津 市）		61, 884, 416
交付金事業の担当課室		唐津市市民環境部環境課				
交付金事業の評価課室		唐津市市民環境部環境課				

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市	
交付金事業実施場所		唐津市一円	
交付金事業の概要		唐津市では、「第2次唐津市総合計画（後期基本計画）」に基づき、地域の将来を担う人材の育成を図るため、確かな学力を身に着けた児童・生徒を育てる学校教育の充実や学校・家庭・地域の連携によって推進する心の教育の充実などに取り組んでいます。 学校施設の運営に係る光熱水費（水道料12か月）に電源立地地域対策交付金を充当することで、安全で快適な教育環境の整備・充実が期待されます。 【事業量】 小中学校の運営に係る光熱水費（水道料12か月） 対象期間：令和6年4月～令和7年3月	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次唐津市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 第1章 唐津市の根幹となるべき施策 〔基本目標4〕生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり 〔基本施策1〕地域の将来を担う人材の育成 単位施策2 自己実現を図る学校教育の推進 ・確かな学力を身につけた児童・生徒を育てる学校教育を充実します。 目標：学習環境を確保するため、唐津市内の小中学校数を維持 小学校及び中学校数 中間目標55校（令和4年度） 最終目標55校（令和6年度）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度 令和6年度
事業期間の設定理由		第2次唐津市総合計画後期基本計画の終期まで	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 6 年度		
	小学校数及び中学校数 中間目標 5 5 校	令和 6 年度 の小学校及 び中学校数	成果実績	校	52		
			目標値	校	55		
			達成度	%	94. 5		
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和 6 年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本補助事業を活用し、令和6年4月～令和7年3月の12か月間において快適な教育環境を維持するため、唐津市小中学校維持運営事業を実施しました。令和6年度の小中学校数は、中間目標と比較して94. 5%（52校）となりました。要因としては、令和 6 年度に小学校の統廃合のため 3 校減少したためであり、当該交付金の活用状況によるものではございません。次年度以降も引き続き学習環境を確保するため、市内小中学校数の維持を目指し、本補助金を活用しながら学校施設を安定的かつ効率的に維持運営していくことで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	小中学校水道料充当月数		活動実績	月	10	10	12_
			活動見込	月	10	10	11
			達成度	%	100. 0	100. 0	109. 1
交付金事業の総事業費等	令和 4 年度	令和 5 年度		令和 6 年度		備 考	
総事業費	51, 064, 403	47, 326, 758		44, 509, 575		177, 169, 105	
交付金充当額	40, 050, 000	25, 400, 000		44, 509, 575			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	40, 050, 000	25, 400, 000		44, 509, 575			